

慣用句（1）

次の1から10までの□にあてはまる漢字を答え、慣用句を完成させましょう。
わかりにくい人は、【ヒント】にある漢字から選んで答えましょう。

- 1 □が回る
とてもいそがしい。
- 2 □を打つ
たいおうさく
対応策をとる。
- 3 □が重い
あまりものを言わない。
- 4 □の根も乾かぬうち
言い終わつてすぐに、違う内容のことを言う。
- 5 □が棒になる
歩きつかれる。
- 6 □にかける
じまん
自慢する。
- 7 □が広い
知り合いが多い。
- 8 □が騒ぐ
わる
悪いことが起こりそうな気がして心配する。
- 9 □を痛める
むずか
難しい問題を解決しようとして苦心する。
- 10 □を並べる
きょうそうあいて
競争相手と同じくらいの力をもつ。

【ヒント】

足 舌

胸 手

肩

鼻

頭

顔 目 口

慣用句（1）解答

□にあてはまる漢字は次のとおりです。

1 目が回る

2 手を打つ

3 口が重い

4 舌の根も乾かぬうち

5 足が棒になる

6 鼻にかける

7 顔が広い

8 胸が騒ぐ

9 頭を痛める

10 肩を並べる

とてもいそがしい。

たいおうさく
対応策をとる。

あまりものを言わない。

言い終わってすぐに、違う内容のことと言ふ。

歩きつかれる。

じまん
自慢する。

知り合いが多い。

悪いことが起こりそうな気がして心配する。

むずか
難しい問題を解決しようとして苦心する。

きょうそうあいて
競争相手と同じくらいの力をもつ。

【ヒント】

足 舌 胸 手 肩 鼻 顔 目 口

慣用句（2） 解答

1

①～⑯の意味をもつ慣用句は、次のとおりです。

きびしく見張る。…目を光らす

感心する。…舌をまく

しりごみする。…手を貸す

ひまになる。…手があく

秘密などをしゃべらない。…口がかたい

すぐ近くである。…田と鼻の先

ちらつと聞く。…小耳にはさむ

わざわざ行く。…足を運ぶ

働く人が不足している。…手が足りない

相撲で勝負に負ける。…土がつく

むだ話をして、時間をつぶす。…油を売る

とつぜんに。…やぶから棒

ほんのわずか。…雀の涙

そつくりである。…瓜二つ

納得できない。…ふに落ちない

ひまにいる。…手を貸す

はつきり言わず、あいまいにする。…言葉を濁す

失敗の原因を自ら作ってしまう。…墓穴を掘る

のぞみをさす

お茶をにこす

雲をつかむよう

胸に手を当てる

うちとけて接することができる。…気が置けない

仲の悪いこと。

大猿の仲

優れていることを認める。…一目置く

相手の優れていることを認めること。

苦心して人の世話ををする。…骨を折る

せまいこと。

猫の額

得意になること。…鼻が高い

とても疲れること。…あいを出す

身構えて待つている様子。…手ぐすねをひく

相手の話にうまくだまされる」と。

不意のできごとにびっくりする。…寝耳に水

何の返事もない。…梨のつぶて

- ①～⑯の意味をもつ慣用句は、次のとおりです。
- ① 話を大きくする。…尾ひれをつける
- ② その場をこまさす。
- ③ はつきりしない。
- ④ 静になり考える。
- ⑤ うちとけて接することができる。
- ⑥ 仲の悪いこと。
- ⑦ 大猿の仲
- ⑧ 猫の額
- ⑨ 得意になること。
- ⑩ とても疲れること。
- ⑪ 身構えて待つている様子。
- ⑫ 相手の話にうまくだまされる」と。
- ⑬ 不意のできごとにびっくりする。
- ⑭ 何の返事もない。
- ⑮ 気が合うこと。
- ⑯ 馬が合う

2

①～⑯の意味をもつ慣用句は、次のとおりです。

話をする。…くぎをさす

うつぜんに。

ほんのわずか。

そつくりである。

うつせんに。

ほんのわずか。

そつくりである。

※ 最後に残った文字を組み合わせてできる言葉は、省略しています。